

■ 5/23 令和元年度 定時会員総会を開催 山崎氏が会長を続投

令和元年度の定時会員総会をザ クラウンパレス新阪急高知において開催しました。山崎会長を議長に選出後、第1号議案から第6号議案の議事について審議を行い、すべての議案が全会一致で承認されました。任期満了に伴う役員の変更では、32名の理事と2名の監事を選出しました。理事及び監事の選出では4名の理事と1名の監事を新たに選出しました。

また、続いて開かれた第2回理事会において、会長、副会長及び常務理事の役員5名の全員が再任されました。山崎会長は3期目にはいります。

役員	会長	山崎 道生	(株) 山崎技研	代表取締役会長	再任
	副会長	安岡 和彦	(株) 垣内	代表取締役社長	再任
	副会長	岩崎 秀雄	高知精工メッキ (株)	代表取締役社長	再任
	副会長	井戸 啓彰	(株) 特殊製鋼所	代表取締役社長	再任
	常務理事	西内 豊	工業会事務局	事務局長	再任

新任理事	上田 義隆	(有) 上田電機	代表取締役社長
	岩崎 太輔	(株) 栄光工業	工場長
	濱田 順久	(株) エスイージー	代表取締役社長
	徳島 弘晃	(有) クリエイト・テーマ	代表取締役社長
新任監事	中川 雅人	(公財)高知県産業振興センター	副理事長兼専務理事兼 総務企画部長

●新会員（正会員）の紹介 (株) 丸昇農材 ※本年4月に入会しました。



山崎会長から退任理事への花束の贈呈

●退任されました理事、監事のみなさま

本総会において以下の方々が退任されました。長年にわたって工業会に対するご尽力に感謝申し上げます。

(理事)

徳島 和夫氏 (有)クリエイト・テーマ
大利 賀臣氏 (株)エスイージー
山崎 清一氏 (株)栄光工業
野島 和男氏 (株)暁産業

(監事)

筒井 順三氏 高知県産業振興センター

■ 令和元年度の活動方針・事業計画

平成から令和への改元という節目の年を迎えた高知県工業会は、これまで継続事業会計の主たる収入源となった剰余金の取り崩しが今後3年間で終了することを踏まえ、持続可能な活動を展開できる事業基盤をいかに確保していくかが重要な課題となっています。

そのため、本年度から計画的に会員数の拡大や県等との連携強化による活動基盤の安定化を図っていくとともに、活動内容の見直しによる重点化、効率化を進め、会員企業の皆さまの負担に伝えてまいります。

- 委員会活動及び工業会活動全般の見直し
- 事務局の健全な維持体制の確保
- 会員（正会員・賛助会員）増強活動

● 委員会活動

委員会名	主な取組み内容 及び 連携機関
総務委員会 (海外部会) 委員長：安岡副会長	○高知県及び高知県産業振興センターとの合同意見交換会の開催 ○会員企業の取組み事例発表会の開催 ○高知県議会商工農林水産委員会との交流 ○工業会会員企業の働き方改革 ○海外展開の促進 ■連携機関：高知県、高知県産業振興センター
人材育成委員会 委員長：坂本理事	○産業技術人材の育成 ○中核人材の育成 ■連携機関：高知職業能力開発短期大学校、ポリテクセンター高知、工業技術センター、高知高等技術学校、県中小企業団体中央会、県職業能力開発協会、県産業振興センター、産学官民連携センター
人材確保委員会 委員長：志和理事	○県内企業への就職促進 ・工業系高校との交流 ・高知高専との交流（県内企業研究会の開催） ■連携機関：高知県教育委員会、高知県
受注拡大委員会 委員長：濱村理事	○新規取引先の開拓 ・機械系見本市（関西機械要素技術展）への出展 ■連携機関：高知県産業振興センター、高知県
高知のエジソン賞 委員会 委員長：弘内理事	○第16回高知のエジソン（垣内保夫）賞の実施 ■連携機関：高知県教育委員会、高知県産業教育振興会
匠和会 委員長：山本理事	○こども鋳物教室の開催 ○スポーツ大会（ソフトボール、サッカー）の開催 ○プレゼンテーション実践研修 ■連携機関：高知市、高知県職業能力開発協会

注) 産業間連携委員会は平成30年度をもって廃止

■ タイ展示会（Subcon Thailand 2019）へ出展

平成30年11月に高知県とタイ工業省の間で経済交流に関する覚書（MOU）を締結しました。同時に、高知県工業会はタイサブコントラクティング協会（下請業促進協会）と同様のMOUを締結しました。

今回、MOUに係る取り組みの一環として、タイサブコンが主催するSubconThailand2019に受注拡大委員会が出展し同委員会から代表して5名が参加しました。出展に当たっては県ならびに産業振興センターに全面的なご支援を頂きました。

なお、サブコン会員企業3社の訪問は、釜原社長の要望により実現したものです。



① Bolt & Nut Industry社
企業訪問集合写真

1. タイサブコン会員企業3社を工場見学訪問

- 日時：2019.5.7（火）
 - 9:00～11:00（Bolt & Nut Industry）
 - 13:00～14:50（Standard Casting）
 - 15:00～17:00（P Quality Machine Parts）

- 訪問者：県工業振興課 山崎主査
産業振興センター 川崎コーディネーター
(株)カマハラ鋳鋼所 釜原社長
(有)森岡製作所 土田専務



② Standard Casting社
会社概要説明風景

- 対応者：タイサブコン（下請業協会）
 - 会長 キアティサック氏（冒頭挨拶のみ）
 - 副会長 センサムロス氏
(P Quality Machine Parts社 専務)
 - 副会長 トンチャイ氏
(Standard Casting社訪問時のみ同行)
 - 理事 ワッサモン女史
(Bolt & Nut Industry社 代表取締役社長)
- Bolt & Nut Industry社 事業開発課長 キアティクン氏
(ワッサモンさん弟)
- 同 海外コーディネーター エマ女史
(ワッサモンさん義妹)
- Standard Casting社 代表取締役社長 テラポン氏



③ P Quality Machine Parts
社 工場見学風景

<Subcon Thailand 2019>

会 期：2019年5月8日（水）～11日（土） 10:00～18:00
会 場：BITEC（バンコク国際貿易展示場）
来場者数：38,595人（H30年 40,627人）

高知県からの参加企業：高知県工業会（受注拡大委員会）、井上石灰工業(株)
エフコン(株)、和光製紙(株)



タイサブコンミーティングでの出展企業のPRの様子 写真左は高野理事の挨拶



工業会（受注拡大委員会）ブース



高知県ブース全景



(株)井上石灰工業ブース

■ 令和元年度 高知県溶接技術コンクール 高知高等技術学校で開催

① 5/11 事前体験講習会

- 参加企業数、参加者数：8社・1高校/20名
 - ・内、工業会からは5社/10名参加
 - ・高知東工業高校からは教員1名と生徒3名が参加



東工業高校生徒への指導



庄武氏による指導



東氏による指導

② 5/25 コンクール本番

- 参加企業・参加者数 ※昨年度より増加

- 被覆アーク溶接の部 4社/8名（工業会2社）、2学校（前年度4社/6名、1学校）
- 炭酸ガスアーク溶接の部 18社/36名（工業会9社）、2学校（前年度12社/25名、1学校）

※最終の順位は、6月27日の総合審査会で決定します。



篠原工技所長の挨拶



半自動溶接



手溶接

● 6月の委員会の開催

- ・6/5（水） 受注拡大委員会
- ・6/11（火） 人材育成委員会
- ・6/14 総務委員会（金）
- ・6/21 人材確保委員会（金）

≪編集後記≫

令和に改元、また工業会も健全な運営・活動を維持していくための新たなスタートを切ったといえます。新たな活動としては海外展開。タイでの展示会への参加は受注拡大委員会の若手委員の積極的な行動により実現したものです。

11月のものづくり展にはタイサブコンが参加する動きもあり、高知での対応が課題となっています。